SD再生（SDカード）

MS309D-A
MS309D-W

SD再生

SDカードの音楽再生について

パソコンからSDカードにMP3／WMA形式で保存された音楽データを本機で再生することができます。

■SDロゴは商標です。

■SDHCロゴは商標です。

■MP3／WMAは音声圧縮フォーマットです。
※MP3／WMAの説明につきましては372～377ページをご覧ください。

■SDカードについて

- SDカードに記録されている音楽データを本機で編集することはできません。
（16GBまでの容量のSDカードに対応しています。）
- SDカードの初期化は本機で行なってください。
- パソコンで2GB以下のフォーマットをする場合はFAT16で行なってください。
「データを初期化（消去）する」281、282ページ
- SDモードで音楽再生またはSDカードへの録音中にSDカードを抜かないでください。
※SDモードを終了（OFF状態に）させてから抜いてください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、“miniSDカード”／“microSDカード”が取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- miniSDカード／microSDカードをminiSDカードアダプター／microSDアダプターでご使用の際は、正常に動作しない場合があります。
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- 本機で再生する音楽データを含めたSDカード内のデータは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはSDカードの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。
- 長時間使用しないときは本機から取り出してください。
- ゴミやほこり、そりなどをさけるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存はしないでください。
  - ・使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
  - ・湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3／WMAにつきましては376、377ページをご覧ください。
※32kHz以下のサンプリング周波数のMP3／WMAを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
※64kbps以下のビットレートで作成されたMP3／WMAを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

■操作可能な機能と対応可能なSDカードの組み合わせは以下のとおりとなります。

機 能		SDカード（4GB未満）	SDHCカード（4GB以上 16GB以下）	miniSDカード（アダプター必要）	microSDカード（アダプター必要）
音楽データの再生 372～377ページ	MP3	○	○	○	○
	WMA	○	○	○	○
パソコンWeb連携 112ページ		○	○	○	○

※256MB以上のSDカードの使用を推奨します。
※本機はclass2、class4、class6のSDHCカードに対応しています。

■MP3／WMAの再生について

- ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- m3u／MP3iフォーマット／MP3 PROフォーマット／ディエンファシスには対応していません。
- 極端にファイルサイズの大きいファイル、極端にファイルサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- 最大フォルダ階層：8階層／1メディア内の最大ファイル数10000／フォルダ内の最大ファイル数：255（ファイル＋フォルダ）／最大フォルダ数：200となります。
- 選曲モード（558ページ）のフォルダやトラックリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
  ※正しく表示させるにはファイルの先頭に“01～99”など番号を付け、一度にメディアに書き込むことをおすすめします。
- 著作権保護されたWMAは再生できません。

■ファイル名について

- MP3／WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”／WMAの拡張子“wma”が付いたものだけです。
  ※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
  ※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。

■ID3タグについて

MP3ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

- ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角30文字です。
- ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはトラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名です。
※WMAタグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

SDカードを使う（1）

各部の名称とはたらき

MS309D-A

SDモード TOP画面(詳細表示時(例))



MS309D-W

SDモード TOP画面(詳細表示時(例))



① [▲]ボタン（OPEN）

パネルをオープンさせて、SDカードを入れる／取り出すときに使用します。（551、552ページ）

② [⏮／⏭]ボタン／[⏮][⏭]ボタン（トラック）

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し（⏮）／早送り（⏭）します。（554、555ページ）

③ [AV]ボタン

AV SOURCE画面を表示します。

※ナビゲーション画面／CD／DVD／MP3／WMA／USB／MUSIC STOCKER／iPod／AUX★／VTR／Photo／TV／Radio（AM／FM）モードからSDモードに切り替えるときに使用します。（各モードの対応型式につきましては293ページの 各モードの型式と組み合わせについて をご覧ください。）

★印：MS309D-W

④ [－音量＋]ボタン／[＋][－]ボタン（音量）

音量の増減を調整します。－：音量減　＋：音量増

⑤ [⏻]ボタン（AV電源）

- AV電源ON／OFFします。（552、553ページ）
- 2秒以上押すと画面が消えます。

⑥ [再生モード]ボタン

リピート／ランダム／スキャン再生の選択をすることができます。（560～562ページ）

⑦ [Quick]ボタン

Quick MENU機能を使用することができます。

表示部(再生画面)について

リピート/ランダム/スキャン選択時に表示

表示内容につきましては、560〜562ページをご覧ください。

再生状態表示

► :通常再生

►► :早送り

◄◄ :早戻し

アーティスト名表示

トラック名表示＊1

音楽ファイルTOP画面(詳細表示時(例))



選曲モード ボタン

再生したい曲を絞り込んで検索することができます。(558、559ページ)

アルバム名表示 / ジャンル名表示 / フォルダ名表示

フォルダ ボタン

フォルダリストを表示し、フォルダの選択が可能です。(556ページ)

トラック ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。(556ページ)

詳細 ボタン

再生中の音楽ファイルの詳細情報を表示します。(556ページ)

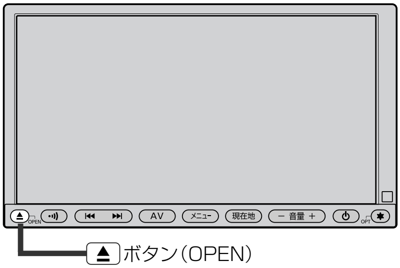
再生時間表示

アドバイス

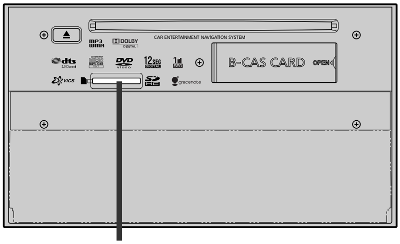
- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名/アーティスト名が記録されていない場合は、"No Title"と表示されます。
  ※＊1印:トラック名がない場合はファイル名を表示します。
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

MS309D-A

[ディスプレイが閉じた状態]

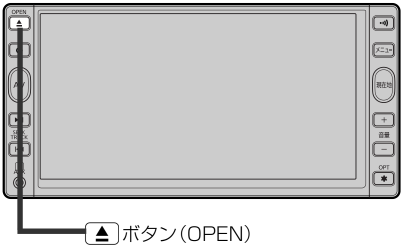


[ディスプレイが開いた状態]

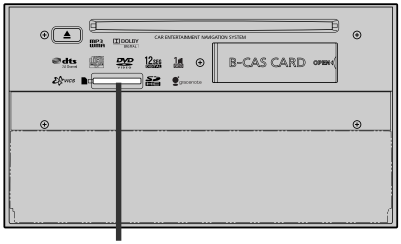


MS309D-W

[ディスプレイが閉じた状態]



[ディスプレイが開いた状態]



SDカードを聞く

■ SDカード未挿入の場合

1 **▲ ボタン(OPEN)を押す。**

：ディスプレイが開きます。

2 **SDカード挿入口にSDカードを差し込む。**

アドバイス

- SDカードを差し込むには 「SDカードを入れる／取り出すには」46ページをご覧ください。
- SDカードについては 「SDカードについて」39、40ページ、「SDカードの音楽再生について」546、547ページをご覧ください。

SDカードを使う(3)

3 [▲]ボタン(OPEN)を押す。

：ディスプレイ部が閉じます。

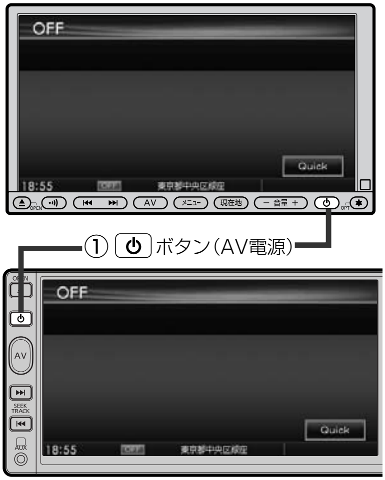
■ **他のモード画面を表示している場合**

□ **SDモード画面でAV電源OFFしていた場合**

①[⏻]ボタン(AV電源)を押す。

：前回のつづきからSDの再生を始めます。

※[AV]ボタンを押し、[SD]ボタンをタッチしてもSDの再生を始めます。



□ **ナビゲーション画面またはSDモード以外のモード画面の場合**

①[AV]ボタンを押す。

：AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。

■ **AV SOURCE画面のときは…**
下記手順②へ進んでください。

■ **ラストモード*画面のときは…**
もう一度[AV]ボタンを押す。

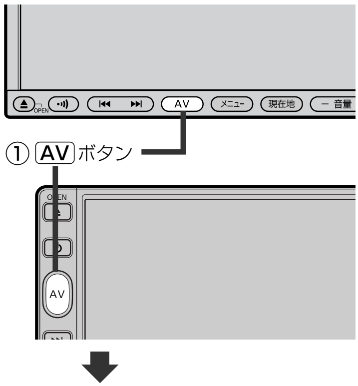
：AV SOURCE画面が表示されます。

＊：前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

②[SD]ボタンをタッチする。

：SDの再生を始めます。

※録音中はSDカードの再生はできません。



AV SOURCE画面



■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

「音量を調整する」296ページ
「オーディオの調整をする」297、298ページ
「映像の調整のしかた」564～567ページ

アドバイス

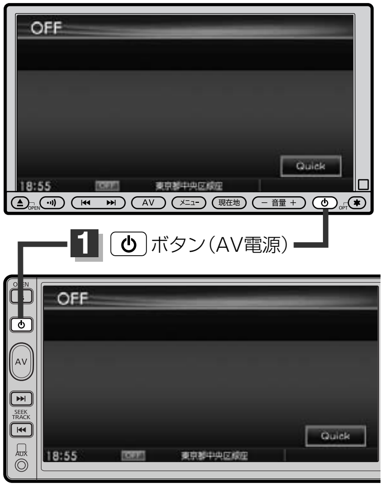
SDカードの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」571、572ページ

SDモードを終了する

1 ①［⏻］ボタン(AV電源)を押す。

：画面に“OFF”と表示されSDの再生を止めます。



SDカードを取り出す

1 ［▲］ボタン(OPEN)を押す。

：ディスプレイが自動で開きます。

2 SDカードを“カチッ”と音がするまで押したあと、取り出す。

アドバイス

- SDカードを取り出して再度再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
  ※SDカード認識中に取り出した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にSDカードを取り出すとデータがこわれたり、SDカードが破損する恐れがあります。必ずSDモードを終了(OFF)にして取り出してください。

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す／進める)

1 **⏮／⏭／⏮ ⏭ ボタン(トラック)を押す。**

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。



1 ⏮／⏭ ボタン(トラック)

■ 前のトラックに戻る場合

⏮側を2回押す。＊

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

⏭側を押す。

1 ⏮／⏭ ボタン(トラック)



アドバイス

- ＊印：曲が再生されてから3秒以内に⏮側を1回押しても前のトラックに戻ります。
- 画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

☞「トラックリストより好きなトラックを選び再生させる」556、557ページ

早戻し／早送りをする

1 **[⏮／⏭]／[⏮] [⏭]ボタン(トラック)を押し続ける。**

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

⏮側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

⏭側を押し続ける。

再生状態表示
► ：通常再生
▶▶ ：早送り
◀◀ ：早戻し



1 [⏮／⏭]ボタン(トラック)

再生状態表示
► ：通常再生
▶▶ ：早送り
◀◀ ：早戻し

1
[⏮]／[⏭]ボタン(トラック)



☝ アドバイス

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。

SDカードを使う(5)

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

1 **トラック ボタンをタッチする。**

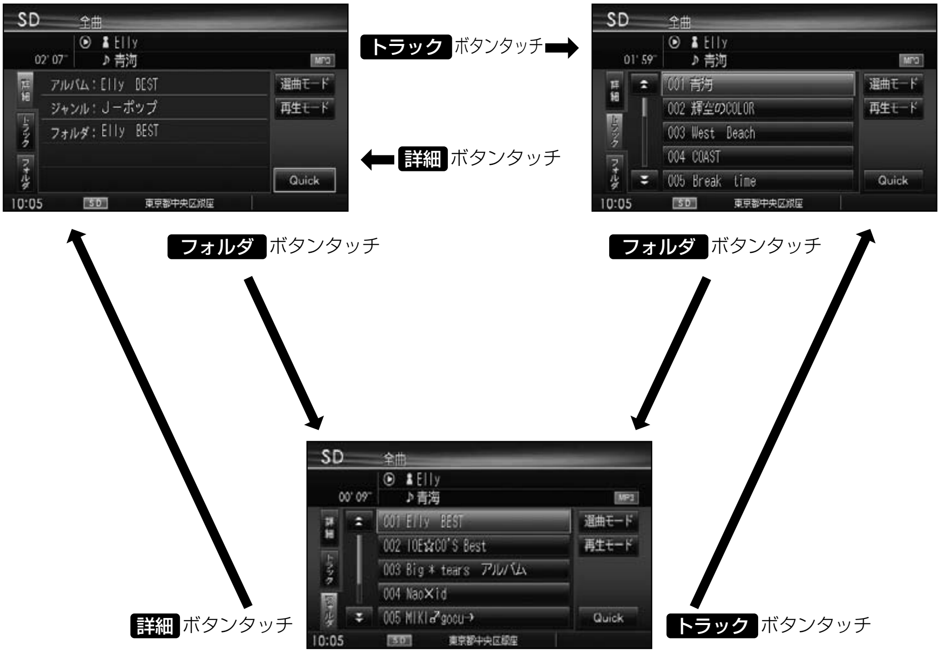
：トラックリストが表示されます。

SDモード TOP画面(詳細表示(例))



アドバイス

SDモード TOP画面は選択するボタン(詳細／トラック／フォルダ)によって詳細表示／トラックリスト表示／フォルダ表示となります



2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

SDモード TOP画面（トラックリスト表示時（例））



▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。（左記アドバイスをご覧ください。）

〔リストより選択〕

SD再生

SDカードを使う(6)

選曲モードより選択し再生させる

聞きたい曲を選曲モードから絞り込んで検索できるので便利です。

1 **選曲モード ボタンをタッチする。**

：画面右側に選曲モード画面がポップアップ表示されます。

SDモード TOP画面(詳細表示時(例))



2 **選曲モードより選曲する方法を選択する。**

：全曲 ／ フォルダ ボタンより選択する。



選曲モード

■ **全曲 ボタンをタッチした場合**

：トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面(例)



■ フォルダ ボタンをタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

①再生させたいフォルダをタッチする。

：選択したフォルダに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

フォルダリスト画面



フォルダリスト

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面



トラックリスト

---

3 設定を終わるには…

戻る ボタンまたは 閉じる ボタンをタッチする。

： 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 閉じる ボタンをタッチするとSDモードTOP画面に戻ります。

アドバイス

次ページがある場合 ▲ ／ ▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示をします。

SDカードを使う(7)

再生モードを選択する

再生モードを(リピート／ランダム／スキャン)を選択することができます。

1 再生モード ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

SDモード TOP画面(例)



手順 2 で選択した再生モードがマーク表示されます。

2 再生したいモード(リピート ／ ランダム ／ スキャン ボタン)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① リピート ボタンをタッチする。

：表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

リピート ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯／TOP画面で REPEAT TRACK マーク表示有)

↓

通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

再生モード選択画面



選択時点灯

選択中の再生モードの状態を表示

■ ランダム（順序不同）再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。

：表示灯点灯し、リスト内の曲を順序不同再生します。

ランダム ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの曲をランダム再生

（表示灯点灯／TOP画面で **RANDOM** マーク表示有）

⬇

通常再生（ランダム解除）

（表示灯消灯／マーク表示無）



アドバイス

ランダム再生は、曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決められるため同じ曲が連続で再生されることがあります。

■ スキャン（イントロ）再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。

：表示灯点灯し、曲の頭（イントロ）を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

スキャン ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの曲をスキャン再生

（表示灯点灯／TOP画面で **SCAN** マーク表示有）

⬇

通常再生（スキャン解除）

（表示灯消灯／マーク表示無）



アドバイス

スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

3 設定を終わるには…

閉じる ボタンをタッチする。

：SDモード TOP画面に戻ります。



アドバイス

- マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。
- 選曲モードでフォルダを選択している場合は、選択しているフォルダのランダム／スキャン再生となります。